

(三) 昭和十七年一月二十九日附 東郷外務大臣發 在京亞爾然
丁國代理大使宛書翰

847F

以書翰啓上致候陳者本月十九日附在信條三番通第一號
ニ関シ俘虜ノ待遇ニ関シ日本帝國政府ノ見解左ノ通陳述
致候條名可然「イギリス」「フランス」「オーストリア」及「ニ
ーランド」各政府ニ御傳達相成度此段御依頼
申上候

1956

一 日本帝國政府ハ俘虜ノ待遇ニ関スル一九四九年
國際條約ヲ批准モ居云茲テ何等同條約ノ拘束ヲ受
ケサル次ナルモ日本ノ權ハニル「イギリス」人「フランス」人「オ
ーストリア」人及「ニーランド」人タル俘虜ニ對シ
テハ同條約ノ規定ヲ準用スベシ

ニ俘虜ノ被服及食糧ノ補給ニ関シハ相互條約ノ下
ニ俘虜ノ國民的人種的內習ヲ考慮スベシ

本大臣ハ茲ニ貴下ニ對シ敬意ヲ表シ候 敬具

昭和十七年一月二十九日

東郷外務大臣

在京

「アムステルダム」國代理大使

Doc. 847F

證明書

「文書局」第
國際檢察部 第八四七下號
典據及公正之證明

余林馨、余が下記、資格に於て、即ち日本外務省文書課長
として日本政府との關係に在るモノナルコト並に該官吏とし
て余が茲に添附セラレタル二頁ヨリ成ル千九百四十二年／昭和十
七年／一月二十九日附下記題名、即ち千九百四十二年／昭和十
七年／一月二十九日附在東京亞爾然下代理大使宛重郵外相
同答に關スル陳述書目、文書、保管に在るモノトテ茲に證明
ス。

余、更に添附ノ記録及び文書が日本政府ノ公文書ナルコト並
に右が下記を解、有又、印局、公式書類及公證一部ナリ
と證明ス（右に添付ノ綴番號又、引用、其、他公式書類又、綴
に於ける該文書、成規所在、公式を解ラモ時記ス）外務省

千九百四十六年／昭和二十一年／十一月七日

東京に於て署名
當該官吏四名名欄 林馨 Kaoru HAYASHI (林) Seal 及署名
右、者、公的資格 文書課長
證 人 尾長春 Kazakaru ODO (尾) Seal 及署名
公式入手に關スル證明

余 Richard H. LARSH、余が聯合國最高指揮官總司令部
ニ關係するモノナルコト並に下記題名、文書、余が公務上日本政府、
上記署名官吏ヨリ入手シタルモノトテ茲に證明ス。

千九百四十六年／昭和二十一年／十一月十二日

東京に於て署名
氏 名 欄 Richard H. LARSH (署名)
右、者、公的資格 國際檢察部調査官
證 人 Edward P. MONAGHAN (署名)

FILE COPY
RETURN TO ROOM 361